

第1回 (仮称) 厚別南・青葉地区 義務教育学校検討委員会 議事次第

日 時 令和4年12月21日(水) 10時00分～
場 所 青葉中学校 2階 会議室

○ 配布資料

- ・ 資料1 : (仮称) 厚別南・青葉地区義務教育学校検討委員会 委員名簿
- ・ 資料2 : 厚別南・青葉地区の義務教育学校について (7/22地域説明会資料)
- ・ 資料3 : 検討委員会の位置づけ・進め方について

次第

- 1 開会の挨拶 札幌市立青葉中学校 校長 中山 勝喜
- 2 委員自己紹介
- 3 協議事項
 - (1) 厚別南・青葉地区の義務教育学校について (資料2)
 - (2) 検討委員会の位置づけ・進め方 (資料3)
 - (3) 視察について (資料3)
- 4 閉会の挨拶 札幌市立新札幌わかば小学校 校長 栃尾 美加子

検討委員会の位置づけ・進め方について

1 検討委員会の目的

- （仮称）厚別南・青葉地区の義務教育学校は、これまで札幌市には無い9年間連続した学びを提供。
- 児童会館も併設されるなど、これまで以上に地域の子ども育成の核となる施設になるものと想定。
- より良く子どもを育てていくためには、地域・家庭・学校などが育てたい生徒像を共有して取組を進めることが重要と認識。
⇒ こうしたことから、地域、家庭、そして併設される児童会館で構成される委員会で学校づくりを行っていく。

★ 想定される協議事項の例

義務教育学校校舎、育てたい生徒像、学校行事の在り方、特色ある教育活動、児童会館、地域、保護者等との連携の在り方、校名、校歌、校章など

2 当面のスケジュールイメージ

- 6月頃から新校舎の基本設計が開始される予定であることから、まずはここに向けた取組を行いたい。
- 特に、（仮称）厚別南・青葉地区の義務教育学校は札幌市初の渡り廊下型の義務教育学校となる見込みであることから、委員のうちの何名かによる視察なども踏まえて委員会としてイメージを持つこととしたい。
- 具体的なスケジュールイメージは以下の通り。



※ 新築検討協議会は本委員会メンバーに加え、近隣町内会長など工事の影響を受ける可能性のある方も加わる見込み。

3 視察について

(1) 視察の概要について

ア 視察先

品川区立豊葉の杜学園（詳細別紙）

- 渡り廊下型の義務教育学校、指導区分は4-3-2
- 地域・保護者・学校等で学校運営を行うコミュニティ・スクール制度も導入

イ 視察日程

1/16（月） 9：30～11：30（行程は1/15（日）～1/16（月））

(2) 視察者（敬称略）

所属団体等	氏名
厚別南町内会連合会副会長	吉岡 敏幸
青葉町自治連合会会長	土田 義也
新札幌わかば小学校 PTA 会長	谷内 政昭
青葉中学校校長	中山 勝喜
青葉中学校 教諭	桂 英蔵
新札幌わかば小学校教頭	道佛 智志
新札幌わかば小学校 教諭	松本 昌憲
教育委員会	高橋 謙介
教育委員会	柴垣 孝治

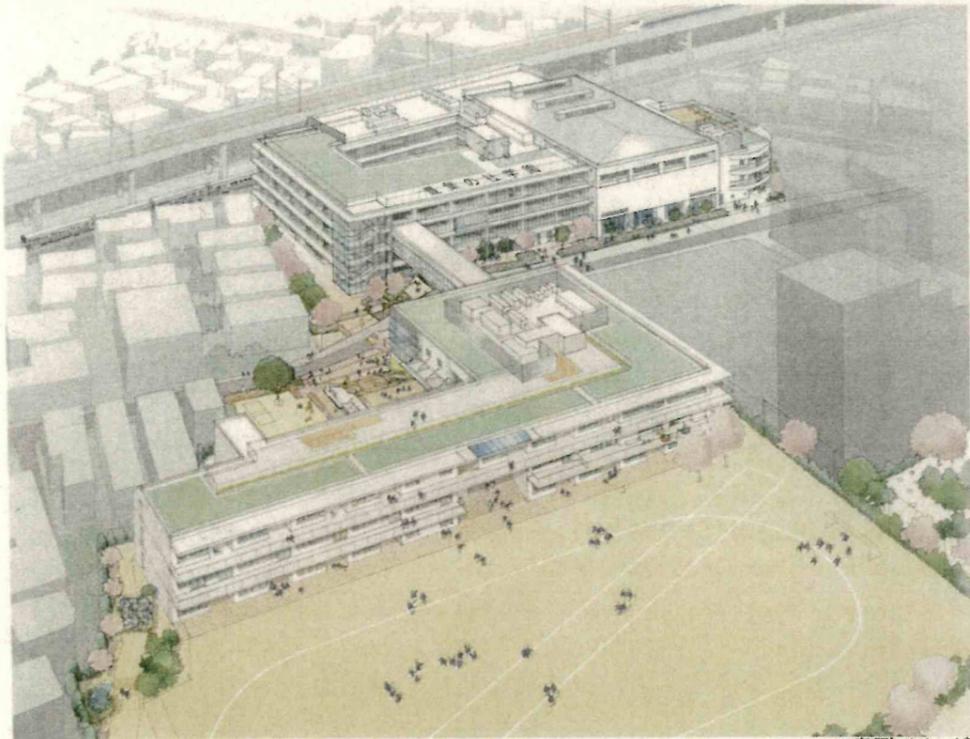
(3) 先方への質問事項

- 貴校の校舎の特長や4-3-2等義務教育学校の学校運営と校舎の連動性
- 義務教育学校としての学校運営上の工夫
- 義務教育学校のメリットや課題
- コミュニティ・スクールの運営方法及びメリットや課題

※ 視察について具体的な質問事項がある場合は、1/6（金）までに高橋までメールでご連絡願います。

札幌市教育委員会学校教育部教育課程担当課 高橋

Tel 011-211-3891 E-mail kensuke.takahashi@city.sapporo.jp



鳥瞰イメージ

建築概要

北棟

所在地：東京都品川区二葉 1-1-2
 用途地域：第1種住居地域
 高度地区：第二種高度地区、一部 第三種高度地区
 日影規制：2.5-4 時間、一部 3-5 時間 (測定面 4m)
 防火地域：準防火地域、一部 防火地域
 建築用途：小学校、中学校、地域センター
 建築規模：鉄筋コンクリート造、一部プレストレストコンクリート造
 一部鉄骨造 地上4階
 敷地面積：6,672.97㎡
 建築面積：4,616.80㎡ 建ぺい率：69.19%【≦ 70%】
 延床面積：14,390.64㎡ 容積率：215.66%【≦ 216%】
 建物高さ：16.42 m【建築基準法上の高さ】

コンセプト

1 自ら学ぶ意欲を育む学校

- ・ラーニングセンターを中心とした自学自習環境の充実
- ・4-3-2システムに対応した学習環境の多様化
- ・教育コンテンツの充実を目指したICT環境の整備

2 まちの中の学校

- ・子どもたちの活気に彩られる街路空間
- ・利便性の高い立地を生かした幼保小の連携の推進
- ・複合化のメリット-地域センターとの連携と明快な一般開放動線

南棟

所在地：東京都品川区二葉 1-3-40、1-3-24、1-3-37
 用途地域：第1種住居地域
 高度地区：第二種高度地区
 日影規制：2.5-4 時間 (測定面 4m)
 防火地域：準防火地域
 建築用途：小学校、中学校、幼保一体施設
 建築規模：鉄筋コンクリート造、一部プレストレストコンクリート造
 一部鉄骨造 地上3階
 敷地面積：10,441.32㎡
 建築面積：2,761.40㎡ 建ぺい率：26.45%【≦ 60%】
 延床面積：6,998.68㎡ 容積率：67.02%【≦ 200%】
 建物高さ：16.10m【建築基準法上の高さ】

3 安心・安全な学校

- ・大人の目が行き届く平面計画-学年教師コーナーの設置
- ・体の発達・生活スタイルの変化を考慮したゾーニング
- ・各施設 (小中一貫校、幼保一体施設、地域センター) の管理区分の明確化

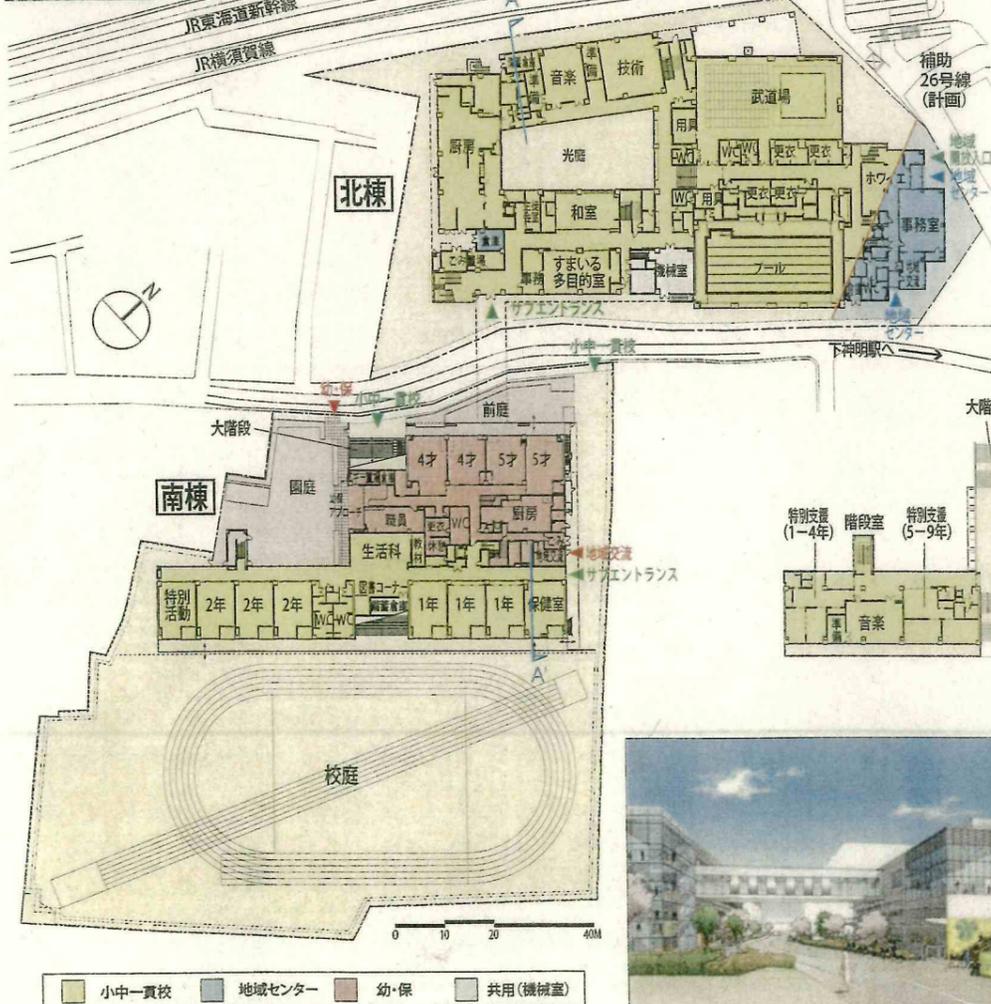
4 環境に配慮した学校

- ・建物の基本性能の向上-自然採光、自然通風等
- ・エネルギーの有効利用-高効率機器の採用、雨水利用等
- ・地域と育む緑の街路-土地にあった植栽計画

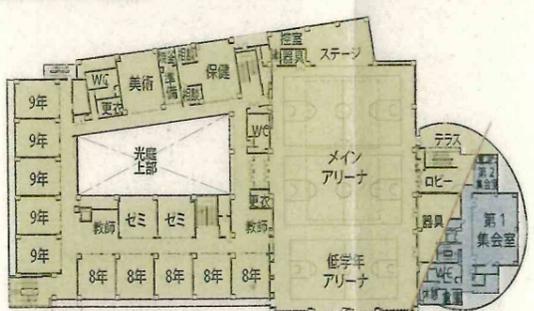
工程表

	H22年度												H23年度												H24年度												H25年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
大間窪小敷地	仮設校舎建設												仮設校舎解体												仮設校舎解体												仮設校舎解体											
三中敷地	仮設校舎建設												仮設校舎解体												仮設校舎解体												仮設校舎解体											
既存校舎部分	仮設校舎建設												仮設校舎解体												仮設校舎解体												仮設校舎解体											
既存校庭部分	仮設校舎建設												仮設校舎解体												仮設校舎解体												仮設校舎解体											
地域センター部分	仮設校舎建設												仮設校舎解体												仮設校舎解体												仮設校舎解体											
現二葉すこやか館部分	仮設校舎建設												仮設校舎解体												仮設校舎解体												仮設校舎解体											
工事の順番	① 仮設校舎建設工事												② 校舎解体工事、本体工事												③ 本体工事、地域センター解体工事												④ 体育館・幼保、仮設校舎解体工事、校庭・外構工事											
	STEP1												STEP2												STEP3												STEP4											

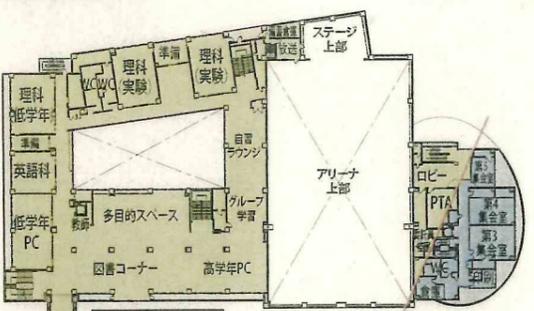
1F 平面図



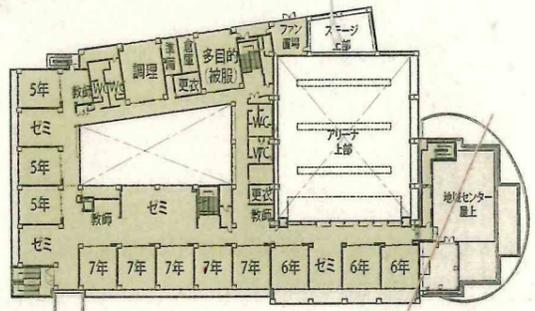
2F 平面図



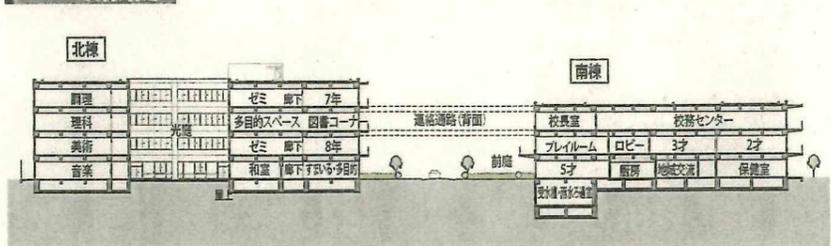
3F 平面図



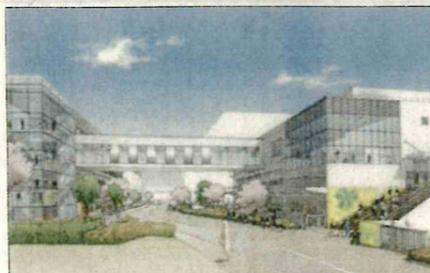
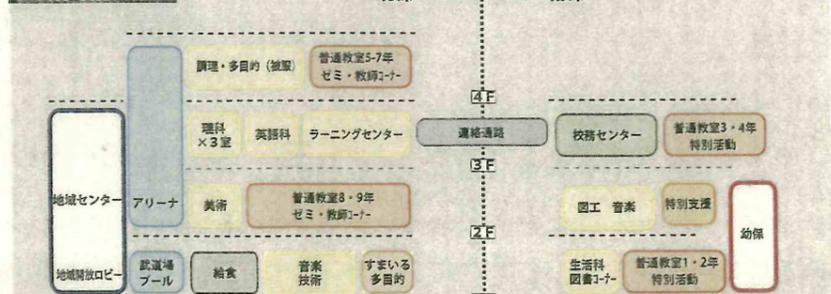
4F 平面図



A-A' 断面図



断面構成図



アプローチのイメージ



大階段のイメージ



ラーニングセンターのイメージ

■ 小中一貫校 ■ 地域センター ■ 幼・保 ■ 共用(機械室)